

自治会長として地域ぐるみの省エネを推進!

山口県周南市 中村 三治さん

ポイント

- 各家庭を訪問し、自身の体験を元に省エネを啓発。
- 地域で行う省エネ運動「市民節電所」への参加を呼びかけ、省エネ世帯を拡大中。

住崎町東部自治会長の中村さんは、省エネルギーセンターが主催した「エネルギー普及指導員養成研修」に参加したのをきっかけに、地域で省エネに取り組むことの大切さを知ったそうです。

そこでまず、自ら各家庭を回って自身の省エネ体験を話し、住民の協力を呼びかけました。初めはなかなか協力を得られず、特に30～40代の主婦の方に理解してもらえなかったそうです。そこで、その子供たちに「もったいない」と感じるものの大切さを説明し、省エネの意識づけを行い、その重要性を子供たちから親に言わせるようにしたことと、親の意識も変わっていったそうです。

中村さんは、各家庭で省エネを実践する「市民節電所」への参加も呼びかけています。1年目は59世帯の参加でしたが、3年目には109世帯に増え、地域を巻き込んだ大きな活動になっています。また、「地球となかよし県民運動」



自転車で乗って、今日も省エネを呼びかけ

推進員として、家庭のCO₂排出量をチェックする「環境家計簿」の普及にも力を入れているそうです。

【エネルギー削減率】 8.0%

■プロフィール

住所：山口県周南市

参加者：132世帯(290人)